

# HuMA News Letter

## 東日本大震災被災者のための医療支援報告その1 ～宮城県南三陸町志津川地区での活動～

### ■被災者支援のための初動調査

2011年3月11日に東北地方太平洋沖を震源とするマグニチュード9.0の強い地震が発生し、同時に岩手県、宮城県、福島県を中心に大規模な津波が発生し、東北地方沿岸は壊滅的な状況になりました。

HuMAでは3月18日から医師1名、看護師1名、救急救命士2名、ドライバー1名の初動調査チームを宮城県に派遣し、今後の医療支援活動のニーズ調査を行い、最終的に南三陸町志津川地区で活動することに決定しました。



車の中から初動調査活動を続ける



南三陸町志津川地区は壊滅的な状況

### ■被災者支援のための第一期医療支援活動

引続き3月21日から本隊医療支援第1次隊を皮切りに、4月30日の第5次隊まで順次南三陸町志津川地区へ第一期の医療支援活動として、医師21名、看護師23名、調整員3名の合計47名を送り込みました。

特に大阪済生会千里病院、福岡の白十字会グループの協力を得て多くの医師、看護師を派遣することが出来ました。合わせて日本山岳ガイド協会から全面的なサポートを得て、特にロジスティック面での協力をして頂き、HuMAの活動を影で支えて頂きました。



避難所で診療するHuMA医師



避難住民を診療するHuMA医師

巡回診療では主に歌津つつじ苑を拠点に港親義会所、石泉活性化センター、菫の浜荘等の各避難所を回り、多くの避難住民の方々の診療を実施することが出来ました。

また海外からイスラエル医療チームが来日し、志津川のベイサイドアリーナで診療活動をしました。医師、看護師等56名の大部隊で、滞在中はHuMAの医師1名がコーディネータとして張付くことになりました。イスラエル隊は使用したコンテナ6棟を残していった為、5月中旬からは公立志津川病院仮設診療所として使用しました。



歌津つつじ苑内のHuMA受付



ベイサイドアリーナでのイスラエル隊の診療

各巡回診療では高血圧の薬などの慢性疾患の定期処方切れ、花粉症、上気道炎等がかなりの部分を占めています。これら各避難所への巡回診療は一応4月末をもって終了しました。

港親義会所での巡回診療では寝たきりで大きな頸部腫瘍のあるご婦人のお宅を訪問し、HuMA医師による摘出手術を自宅で行い、無事成功しました。



仮設診療所内で診療を受ける避難住民



自宅で手術を行うHuMA医師と看護師

## ■会員募集・寄付金のお願い

HuMAでは本会の活動方針にご賛同いただける会員・賛助会員及び活動資金の寄付金を随時募集しております。

資料請求のお問い合わせ、銀行振込の場合で領収証をご希望の場合、また**寄付者の掲載について匿名をご希望の方**は下記事務局までご連絡を頂きますようお願い致します。

### 寄付金受付先

#### [銀行]

みずほ銀行 根津支店 普通預金口座 8010278

特定非営利活動法人 災害人道医療支援会 理事長 前川 和彦

#### [郵便局]

口座No. 00190-6-569149

口座名: 特定非営利活動法人 災害人道医療支援会

ただいまの会員数**478名**

・正会員**96名**・登録会員**262名**

・賛助会員**120名**

(2011年5月現在)

発行＝特定非営利活動法人災害人道医療支援会

連絡先＝サポート事務局 〒154-0024東京都世田谷区三軒茶屋1-24-1シャコーポ308

TEL/FAX: 03-3413-7510 Email: tso@huma.or.jp ホームページ <http://www.huma.or.jp>